

江戸城天守再建のお話

御殿山コミュニティ協議会主催

9月16日（土）午後2時～4時 先着60名 無料

会場：御殿山コミュニティセンター 1階レクリエーション室

武蔵野市御殿山 1-5-11（JR 吉祥寺駅徒歩5分）

問合せ ☎0422-48-9309（御殿山コミュニティセンター）

<講師> 太田資暁氏 NPO 法人「江戸城天守を再建する会」会長

室町中期江戸城を築城した武将、太田道灌の18代子孫

早稲田大学卒、東京海上専務、東京海上あんしん生命社長を歴任

「講師からのコメント」

江戸時代の初期、江戸城には5層の天守が聳えておりました。これは史上最大で最も美しい天守でしたが、残念ながら明暦の大火（1657年）で焼失してしまい、徳川幕府は何度か再建を試みますが常に財政難のため果たせず今日まで来しました。

それを時代が安定した今こそ再建して国の宝として後世に残そうという運動をしております。オリンピック後の事業として最もふさわしいものと確信しております。

